

目次	Corporate direction	環境	社会性	ガバナンス	データ集・索引
ガバナンスに関する方針・考え方		コーポレートガバナンス	リスクマネジメント	コンプライアンス	

ガバナンスに関する方針・考え方

新型コロナウイルス感染拡大をはじめとした複合的な要因による半導体の供給不足・サプライチェーンへの影響や原材料費の高騰、さらに米中摩擦、ウクライナ情勢等をはじめとする地政学リスクは、世界のあらゆる業種に大きな影響を与え、さらに複雑化しており、企業はきめ細かい管理が求められています。

日産は、人々の生活を豊かにするため、信頼される企業として、独自性に溢れ、革新的なクルマやサービスを創造し、その目に見える優れた価値をすべてのステークホルダーに提供すべく、コーポレートガバナンス*1の向上を経営に関する最重要課題のひとつとして取り組んでいます。気候変動に伴うリスクと機会への対応をはじめ、社会からの要請や社会的責任を常に意識しながら事業活動を展開し、事業の持続的な成長とともに持続可能な社会の発展に貢献していきます。

また、日産が持続可能な企業であるためには、高い倫理観と透明性、また強固な基盤を備えた体制が不可欠です。そしてその取り組みを主体的に情報開示することが求められています。日産の事業はグローバルに拡大し、各地域で多様なステークホルダーと活動していますが、すべてのステークホルダーから信頼され続ける企業であるためには、すべての従業員が高い倫理観を持ってコンプライアンス（法令遵守）を実践しなければなりません。日産では2001年に「グローバル行動規範」*2を定めて、日産グループ全社で徹底しています。

*1 コーポレートガバナンスガイドラインに関する詳細はこちらをご覧ください

https://www.nissan-global.com/JP/SUSTAINABILITY/GOVERNANCE/ASSETS/PDF/Guidelines_JP.pdf

*2 「グローバル行動規範」に関する詳細はこちらをご覧ください

https://www.nissan-global.com/JP/SUSTAINABILITY/LIBRARY/ASSETS/PDF/NISSAN_GCC_J.pdf